

## 年に一回、健康診断を受けましょう

健康診断は、ご自身の健康状態を知り、病気や老化原因の早期発見に役立つ大切なものです。当院では、さまざまなコースをご用意し、皆さまの健康管理をお手伝いしています。

- 一般・企業健診
- がん検診
- メタボリック健診
- 婦人科検診 など

検査の結果、治療や改善が必要な場合は、当院はもちろん地域医療ネットワークによりフォローいたします。あなた自身の健康のため、そして大切な人のためにも、年に一度の健診を！

**健診のお申し込み** ※事前に予約が必要です。

当院健診センター受付にお申し込みください。

☎ 0565-34-6318 ☎



## メディカルフィットネス SHIN-SHINとよた

**会員募集!**



予防医学を考えたフィットネスクラブで、気持ちいい汗を流しませんか？ 医師・栄養士と専門の指導員が一体となって、あなたの健康づくりに最適な運動をサポートします。

**見学・体験にお越しください!**

【営業時間】 月～金曜日 9:00～21:00  
土・祝日 9:00～20:00

【お問い合わせ】 ☎ 0565-34-6272

☎



## ギャラリーの展示作品を募集!

院内のギャラリーに展示する作品を募集します。個人・団体、作品のジャンル、大きさは問いません。ふるってご応募ください。

- 出品料：無料
- 素材：自由（絵画、写真、書など壁に展示できるもの）
- テーマ・サイズ：自由
- 展示場所：院内1階廊下 ギャラリー
- 展示期間：1か月
- 応募方法：病院の総合受付にお声かけください。

# めだか MEDAK★

さんくろうニュース

## 新春号

2010年1月 (No.44)



**巻頭** 新年のご挨拶

**トピックス** 新任の医師をご紹介します

広報誌名「めだか」は、当院の中庭でみんなに愛でられ育つめだかのように、親しんでいただきたいという思いから名付けられました。

めだか 新春号 (2010年1月) 年4回 (1月、5月、8月、11月) 発行

表紙絵: 「夢」 坂尾 有美

発行責任者: 前田 實 発行: 医療法人 三九会  
〒471-0035 愛知県豊田市小坂町7丁目80番地  
TEL 0565-32-0282 (代) FAX 0565-35-2570

外来診療のご案内 サンクロー  
診療予約専用 ☎ 0565-35-3960



医療法人三九会 三九朗病院

## 医療や介護の質を高め 地域の皆さまに貢献します

医療法人三九会 理事長 まえだ みのる  
前田 實



あけましておめでとうございます。

私たちは医療圏の中で、「何を望まれているのか、何がやれるのか」を再確認して、この春からは4つの実現可能なビジョンを掲げました。

### 1. トップレベルのリハビリテーション医療を提供します

春には新たに10人以上の療法士が入り、総勢60人以上のスタッフで患者さまに対応することができます。退院された方々のデイケアをさらに充実していきます。

### 2. 生活習慣病を総合的にサポートします

外来での治療、健診、栄養相談、運動指導によって、生活習慣病をトータルにサポートします。

### 3. 継続的に経営基盤の安定を目指します

医療や介護の質を高め、地域の皆さまに貢献できるよう、ますますがんばっていきます。

### 4. みなさまとの信頼関係を築きます

患者さまをはじめ、地域の皆さま、連携先の医療機関、職員にも満足してもらえ、信頼しあえる関係を築いていきます。

## 「ここに来てよかった」と 思ってもらえる施設を 目指します

三九朗病院 院長 かとう しんじ  
加藤 真二



あけましておめでとうございます。

昨年は政権交代があり、医療界は今後の変化がなかなか読みづらい状況にあります。しかし、当院の患者さま、利用者さまに対する姿勢が変わるものではなく、いっそう信頼していただける医療・介護サービスの充実を構築したいと考えています。地域完結型医療（それぞれの人の病態に即した医療…急性期・亜急性期・慢性期病院、かかりつけ医などを地域の各医療機関が分担して行う医療）の中での当院の役割を考えていきます。

また、リハビリテーションと生活習慣病の管理から治療までを二本柱として、「各個人がもちえる最高レベルの健康づくりをサポートする」体制を整え、当院の理念である、「ここに来てよかったと思ってもらえる施設」を目指したいと考えています。

今年もよろしくお願いいたします。



## 新任の医師をご紹介します

2010年1月から、当院内科の糖尿病専門外来の常勤医師として、本美 善英医師が就任しました。本美医師の専門分野や当院での抱負について、インタビュー形式でご紹介します。

— さっそくですが、当院の印象はいかがですか。

**本美：**三九朗病院は、生活習慣病対策に力を入れている病院と聞いています。自分の専門分野に関する知識や経験を生かせる病院と感じています。

— 先生の専門分野について、詳しく教えていただけますか。

**本美：**専門は糖尿病を中心とする生活習慣病と内分泌疾患です。糖尿病は、遺伝や加齢だけでなく日常の生活習慣が関係する「生活習

慣病」の一つです。全身の臓器に対して重度な合併症を引き起こす可能性のある怖い病気ですが、上手にコントロールしていくことで、健康な人と変わらない生活の質(QOL)を保つことができます。そのためには高血糖を是正すること、つまり、血糖をコントロールすることが基本となります。血糖をコントロールする手段として、食事療法、運動療法、薬物療法の三つが柱となります。

— もう一つの専門である内分泌疾患とはどんなものですか。

**本美：**内分泌疾患とは、ホルモンをつくる内分泌臓器の障害によって、ホルモン分泌の異常やそのホルモンが作用する臓

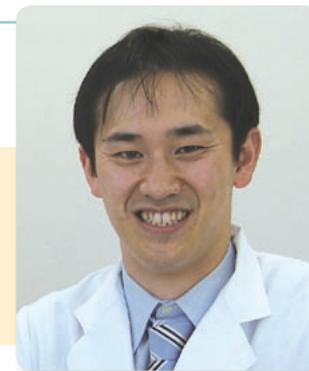


加藤院長(右)と歓談する本美医師

## New doctor

ほんみ よしひで  
**本美 善英** (内科、糖尿病専門医外来)

愛知県尾張旭市生まれ。名古屋市立大学医学部卒。  
主な資格：日本糖尿病学会専門医、日本内分泌学会専門医、日本甲状腺学会専門医、日本内科学会認定医



器の異常が起こった疾患です。ホルモンとは、体の恒常性(正常な機能を維持する仕組み)や正常な代謝機能を保つために作用する物質です。

具体的な内分泌臓器には、甲状腺(バセドウ病、橋本病など)、副甲状腺(高カルシウム血症、骨粗しょう症など)、副腎(クッシング病、原発性アルドステロン症など)、下垂体などがあり、内分泌疾患にはさまざまなものが含まれています。

— 三九朗病院では今後、どんなことを目指したいですか。

**本美：**生活習慣病を総合的にサポートしていきたいと思います。そのために、看護師、薬剤師、栄養士、検査技師、理学療法士の方々と協力し、糖尿病教室や合併症の検査、教育入院などのシステムをつくっていきたく考えています。

— プライベートでの、趣味や特技は何ですか。

**本美：**趣味は旅行とゴルフ、テニスです。旅行はその土地の美味しいものを食べるのが好きです。時間を見つけていろいろなところに行きたいですね。ゴルフやテニスは楽しくやっていますが、なかなか上達せず、まだまだです。これからは登山や料理にも挑戦してみたいと思っています。



— 本誌の読者にメッセージをお願いします。

**本美：**自分の専門を生かして、地域の皆さまの健康維持に貢献できるように尽力したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

## 充実したスタッフで 自宅生活につながる 支援体制

リハビリテーション部 部長 村田 元徳



当院では、2003年から、回復期リハビリテーション病棟を新設し、これまで約2100人の患者さまにリハビリテーション医療を提供してきました。

日常生活での移動や作業の機能を回復するための理学療法・作業療法は、1日60分を基本設定としており、さらに必要な患者さまには個別に対応しています。言語や摂食嚥下<sup>えんげ</sup>に障害のある方には言語療法も実施しています。

入院生活で獲得した能力を「できる」能力へ、さらには自宅生活

につながるよう、充実したスタッフをそろえ、さまざまな支援体制を確立しています。

回復期リハビリテーション病棟を退院した患者さまの中で、継続したリハビリが必要な方には、通所・訪問リハビリテーションによる支援を行っています。通所・訪問リハビリテーションでは、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など6人の療法士が協力し、専門分野の治療を提供し、機能維持・回復に努めています。

### リハビリテーション部

専門分野のスタッフが協力して  
リハビリ医療を提供

- 理学療法士：24名
- 作業療法士：17名
- 言語聴覚士：7名
- 臨床心理士：1名
- 医療ソーシャルワーカー：5名

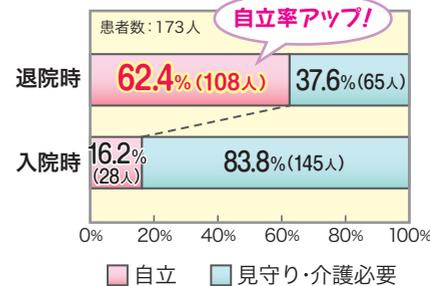


図. 脳血管疾患患者の自立率 (2008年度)



お医者さんとお考え

健康づくり

No.1

## 生活習慣病を総合的にサポート

健康増進センター 部長 鍋山 歳子

三九郎病院では、予防医療の観点から、生活習慣病を予防するシステムとして、専門外来 (生活習慣病)・健診・運動療法を展開し、生活習慣病の疾患を、具体的にトータルサポートしています。

健診では生活習慣病を早期に発見し、保健指導を通じて治療へと導きます。また、生活習慣病の予防には運動が欠かせません。当院の4階にあるフィットネスクラブ「SHIN-SHIN とよた」では、その人に合わせた運動プログラムを作成し、運動サポートを行っています。こうした

システムによって、個々の持ちえる最高レベルの健康状態を得て、いきいきとした生活を送っていただくよう、総合的にサポートします。

「SHIN-SHIN とよた」は、2009年10月に厚生労働省認定健康増進施設指定運動療法施設に認定されました。施設利用費は、医療費控除の対象となります。利用方法や利用費など、詳しくは「SHIN-SHIN とよた」までお問い合わせください。

▶ SHIN-SHIN とよた  
☎ 0565-34-6272

### 生活習慣病 サポート体制

